

## 参考

## 協会けんぽ(医療分)の平成27年度決算を足元とした収支見通し(平成28年9月試算)【概要】

【医療費；従来ケース】

平成28年9月15日 第77回運営委員会資料1-1(抜粋)

①現在の保険料率(10%)を据え置いた場合

(単位：億円)

賃金上昇率		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
Ⅰ 低成長ケース ×0.5	保険料率	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%
	収支差	4,300	3,100	2,400	1,700	500
	準備金	17,400	20,600	23,000	24,700	25,200
Ⅱ 0%で一定	保険料率	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%
	収支差	4,300	3,100	1,300	▲ 300	▲2,400
	準備金	17,400	20,600	21,900	21,500	19,100
Ⅲ 過去10年間の 平均(▲0.2%) で一定	保険料率	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%
	収支差	4,300	3,100	1,100	▲ 600	▲2,900
	準備金	17,400	20,600	21,700	21,100	18,100

②均衡保険料率(単年度収支が均衡する保険料率)

賃金上昇率		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
Ⅰ 低成長ケース×0.5		10.0%	9.6%	9.7%	9.8%	9.9%
Ⅱ 0%で一定		10.0%	9.6%	9.9%	10.0%	10.3%
Ⅲ 過去10年間の平均 (▲0.2%)で一定		10.0%	9.6%	9.9%	10.1%	10.3%